

事業番号	09 04 04	事業改善シート（令和8年度実施事業分）	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	野菜特産振興事業		部局	農政部	課・室	園芸畜産課
			実施期間	S41 ～	E-mail	enchiku @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

- ・本県は、露地葉洋菜が主体の全国有数の野菜産地であるが、近年の天候不順により作柄が不安定となる懸念がある。今後も消費者への安定供給を担う責任産地として重要性が増している。
- ・地域固有品種である伝統野菜を維持していくためには、栽培技術や食文化のような無形の資産を次世代へ継承するとともに、遺伝資源としての種子を保存していく必要がある。
- ・本県のきのは、生産量全国1位の品目を有するなど、全国有数のきのは産地であるが、夏季の価格が安価であることや資材費の高止まりなどによりきのは生産者の経営はひっ迫している。

2 事業目的

- ・葉洋菜を中心とした主要な野菜について、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などのセーフティネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給をめざす。
- ・信州の伝統野菜を次世代へ継承するため、種子の保存や採種体制の整備を進める。
- ・きのは振興方針に基づく計画的な生産出荷の推進や、市場価格下落時に交付される補てん金の資金造成により、きのは生産者の経営安定を図り、全国有数の産地維持をめざす。

3 事業目的を達成するための取組

- ①レタスなど消費量の多い野菜に係る生産者の経営安定と消費者への安定供給
 - ・指定野菜等の長野県で生産される主要野菜の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金を造成
 - ・地域振興品目の指定産地化への誘導を図るため、価格安定対策事業実務研修会を実施
- ②生産者と実需者との契約取引の推進と実需者のニーズに応える安定供給
 - ・主要野菜の契約取引において、作柄変動、価格下落により生産者が負うリスクを軽減するため、価格差補てん金交付に必要な資金の造成
- ③信州の伝統野菜の種子保存の推進と採種体制整備の支援
 - ・県内各地に残る伝統野菜の保存及び継承を推進するため、信州伝統野菜認定委員会、認定委員現地調査などを実施
- ④きのは生産振興と経営安定化への支援
 - ・きのはの市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成を行うとともに、指導者に対する技術研修会を開催



認定委員による現地調査の様子

4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし -:数値なし)

No.	指標名	単位	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	推移				
①②	野菜の指定産地数	産地	44	43	→	49	↗	49	△	生産者の経営安定と消費者へ野菜の安定供給を図るため、国が指定している野菜の指定産地数を設定	
③	信州の伝統野菜の長野県原種センターへの種子保存品種数	品種	34	38	↗	50	↗	54	△	令和8年度に伝承地栽培認定の更新時期となる品種数に基づき設定	
④	きのは生産安定資金造成事業利用団体数	団体	13	12	→	13	→	13	△	生産者の経営安定と消費者への安定供給を図るため、きのは生産安定資金造成事業の利用団体数を設定(直近の事業加入団体数の実績を基に設定)	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野(施策の総合的展開名)	達成目標(☆印は主要目標)	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	☆農業農村総生産額	億円	2022(R4)	3,719	2023(R5)	3,911	2024(R6)	4,346 (県推計)	2027(R9)	3,700

6 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計(予算現額)			
				うち一般財源			
R8年度	予算案	2月上旬公表予定		0			2.25
	要求	520,591		520,591	476,339		
R7年度	135,805	182,978	0	318,783	138,976		2.25
R6年度	433,520	449,596	58,766	941,882	284,717	698,535	2.25

事業名	野菜特産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
-----	-----------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業	355,132 千円	99,405 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 431,391 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業（国制度）	補助金	指定野菜（10品目）の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助 10品目に対する資金造成 431,391千円	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
2	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業	15,682 千円	7,451 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 13,237 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業（国制度）	補助金	指定野菜（10品目）の契約取引において、作柄変動、価格下落により生産者が負うリスクを軽減する補てん金を交付するために必要な資金造成に対し補助 10品目に対する資金造成 13,237千円	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
3	野菜生産安定資金造成事業	44,900 千円	44,900 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 44,900 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	野菜生産安定資金造成事業	補助金	国制度によらない県産野菜品目（26品目）、出荷期間、出荷市場での価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助 26品目に対する資金造成 44,900千円	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
4	重要野菜出荷調整資金造成事業	1,450 千円	1,450 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 1,450 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	重要野菜出荷調整資金造成事業	補助金	県産野菜（はくさい、レタス、セルリー）の価格下落時における価格維持を図るため、出荷調整に対する経費を助成する資金造成に対し補助 3品目に対する資金造成 1,450千円	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
5	信州伝統野菜継承・産地育成事業	1,208 千円	1,186 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 1,436 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	信州の伝統野菜の選定・認定	直接	県内各地に残る伝統野菜の保存及び継承を推進するため、信州伝統野菜認定委員会を開催 委員会の開催 3回	

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
6	きのこ経営安定化支援事業		29,256 千円	27,398 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 27,404 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	きのこ生産安定資金の造成	補助金	きのこの市場価格下落時に補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助 2品目に対する資金造成 26,930千円		

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
7	薬草栽培推進事業		736 千円	747 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 773 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	薬草種苗供給体制の整備	直接	薬草を中山間地域の新たな振興品目として生産拡大し、産地化を推進するため、種 苗生産のための原種の保護及び増殖を実施 薬草の増殖数 2品目		